

【令和4年度 川崎区 研究経過報告】

1. 研究主題

「一人ひとりに寄り添い、健やかな成長を支える保健室経営を目指して」

2. 研究経過

今年度は3本のテーマ（レジリエンス教育、保健学習、保健関係書類）を立て、研究を進めることとした。「レジリエンス教育」グループでは、「自己肯定感を高める保健室での働きかけ」をテーマとして、来室時の対応からことばがけや実践報告、事例検討を行い子どもたちのレジリエンスが育つ対応に向けて話し合いを進めている。「保健学習」グループでは学級担任との連携の中で子どもたちが理解しやすい資料づくりを目指し検討を進めている。「保健関係書類」グループでは、どの学校においても保護者への配付文書はある程度決まりをもって作成されていることが肝要かと感じ、各校の資料をもとに使用しやすい文書づくりを進めている。

- 4 月 オンライン R4年度研究推進内容の確認、グループ分け、年間計画の確認
- 5 月 オンライン 各グループ別研究①
- 6 月 オンライン 各グループ別研究②（話し合い・進捗状況の確認）
- 7 月 各グループ研究③（ロールプレイング、話し合い・保健室見学）
講演会「養護教諭が行う救急処置と適切な対応」
講師：日本体育大学 鈴木 健介 先生
- 8 月 施設見学中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より今年度は中止
- 9 月 小教研 授業研究会（戸手小学校）
- 10月 オンライン 各グループ別研究④
- 11月 各グループ別研究⑤
- 12月 オンライン グループ研究報告会（資料、活用例）
- 2 月 今年度のふりかえり、来年度の研究に向けて意見交換
- 3 月 来年度の研究の方向性の検討

3. 今後の課題

オンラインの活動が多かったがその中でも、研究を進められたことでそれぞれが抱える悩みや不安の解消につながったと考えられる。全体で共有した資料や活用例を参考に、自校での実践に生かせるよう取り組む。

子どもたちの健やかな成長を支えるために、養護教諭自身が執務に自信を持って行えるよう研究を進めて参りたい。